

# 令和4年度 戸祭小学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

## 1 教育目標（目指す児童像含む）

- ＜基本目標＞ 人間尊重の精神を基盤とし、自ら考え、正しく判断し、思いやりをもって実践できる、心豊かでたくましい戸祭の子の育成を図る。
- ＜具体目標＞（目指す子ども像）
- ・ 体力と気力あるたくましい子ども
  - ・ 進んで学び深く考える子ども
  - ・ 心豊かで礼儀正しい子ども
  - ・ 最後までやりぬく子ども
- ＜合言葉＞ 『けじめ がんばり 思いやり』

## 2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

- ＜目指す学校像＞
- (1) 児童が自立と共生を果たし、未来をたくましく生き抜くことができるよう、教育目標達成に向けた指導を果敢に展開する。
- (2) 教職員が専門性とチーム力を磨き続けることにより、児童・保護者・地域からの信頼が得られる学校づくりを進める。

## 3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- (1) すべての児童が安心して活力ある学校生活が送れるよう、本校の合言葉「けじめ がんばり 思いやり」の観点から児童の発達・成長に資する取組の充実を図る。
- (2) 「分かった」「できた」「感動した」体験の積み重ねにより、児童の自己肯定感や豊かな心を育み、将来への展望が培われるよう、教育活動の質を高め、認め励ます教育を推進する。
- (3) 児童一人一人の人権の保障と、教育的ニーズを踏まえた適切な指導により、児童・保護者との信頼関係を基盤とした学校づくりを進める。
- (4) 教職員の創意工夫ある実践を奨励するとともに、校務の重点化・焦点化を推進し、職務遂行能力の一層の向上と、児童と向き合う時間の充実を図る。

〔星が丘地域学校園教育ビジョン〕

未来を見つめ、学び続ける力の育成 ～星が丘地域学校園の学校文化を築くことを通して～

## 4 教育課程編成の方針

- ・ 児童に「生きる力」の基盤となる知的能力を十分に身に付けさせるよう編成する。
- ・ 児童一人一人が生きがいを感じ、ゆとりがある充実した学校生活の中で、「豊かな心」を育成するため、特色ある学校づくりを推進するよう編成する。
- ・ 「健康・体力」の増進により、最後までやりぬく子どもを育成するよう編成する。
- ・ 「確かな学力の育成」「豊かな心の育成」「健康・体力の育成」を支える土台の「研修」「学年学級経営」を工夫・充実するとともに、更なる推進が図れるように編成する。

## 5 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

### 【学 校 運 営】

- ・ 校内研修の充実による指導力（授業力・学級経営力等）向上と同僚性の強化
- ・ G I G Aスクール構想実現に向けた取組の推進
- ・ 保護者、地域との積極的な協働による開かれた学校づくり
- ・ 星が丘地域学校園教育ビジョンに基づく共通実践の推進
- ・ 質の高い教育活動を持続的に行うための職務内容の改善と遂行の効率化

### 【学 習 指 導】

- ・ 「主体的・対話的で深い学び」を目指す授業の実践と改善
- ・ 個に応じた多様な学びを支援する取組の推進（ICTの積極活用、特別支援教育の充実等）
- ・ 高学年教科担任制の実践による教科指導の充実
- ・ 家庭学習と読書（家読）の習慣化

### 【児 童 生 徒 指 導】

- ・ 道徳科を中核とした「心の教育」の推進
- ・ 自己有用感を育む場と認め励ます指導の充実
- ・ いじめや不登校を生まない温かい学校・学級風土の醸成
- ・ 学級活動や児童会活動における自治的活動の推進

### 【健康（体力・保健・食・安全）】

- ・ 教科体育の充実等による体力向上
- ・ 望ましい食習慣の形成と食に対する感謝の心の育成
- ・ 健康を自己管理する能力の育成
- ・ 学校内外での安全意識の向上と危険回避能力の育成

6 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
目 指 す 児 童 の 姿	<p>A 1 児童は、進んで学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 80%以上 教職員肯定的回答 85%以上</p>	<p>1 「主体的・対話的で深い学び」を目指す授業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しがもてる「めあて」の提示</li> <li>・学び合いを中核とした授業展開</li> <li>・個に応じた指導の充実</li> <li>・発問や板書の工夫</li> <li>・ICTの効果的な活用</li> <li>・学びをまとめ、振り返る活動の充実</li> </ul> <p>2 学びに向かう態度の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「よい子のきまり」に基づく学習態度の指導</li> <li>・家庭学習の習慣化を図る指導と啓発、家庭との連携の強化</li> </ul>		<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A 2 児童は、思いやりの心をもっている。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 90%以上 教職員肯定的回答 85%以上</p>	<p>1 あらゆる場面での心の教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本校の合言葉「けじめ がんばり <u>思いやり</u>」の周知の徹底</li> <li>・毎月の「ありがとうの日」における感謝の気持ちを伝え合う活動の実施</li> <li>・心温まる言葉による学年だよりへの掲載</li> <li>・師弟同行を基本とする、他者の気持ちに配慮した言葉かけの実践</li> <li>・異学年交流の場を生かした、思いやりの心の醸成と場に応じた言葉遣いの奨励</li> </ul> <p>2 幼稚園保育園、聾学校との交流活動と、各特別支援学校との居住地校交流の実施</p> <p>3 人権教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳科や各教科の授業における指導</li> <li>・日常生活における人権意識の高揚を図る指導</li> <li>・学級経営等における教職員の率先垂範</li> <li>・人権集会の実施</li> </ul>		<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A 3 児童は、きまりやマナーを守って生活をしている。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 %以上 教職員肯定的回答 85%以上</p>	<p>1 基本的生活習慣と規範意識に係る指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「戸祭小良い子のきまり」と「戸祭小ナビ」に基づく指導の徹底</li> <li>・本校の合言葉「<u>けじめ</u> がんばり <u>思いやり</u>」の周知の徹底</li> </ul> <p>2 生活目標の設定と評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帰りの会での振り返り（児童相互の認め合い）の実施</li> <li>・教職員による週番活動の実施による点検</li> <li>・給食時の放送での周知と昼休み等の校内巡回</li> </ul>		<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A 4 児童は、時と場に応じたあいさつをしている。</p>	<p>1 児童会企画委員会による朝のあいさつ運動の実施（週2回、昇降口と教室前にて）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下学年も参加可能なあいさつ運動の展開の工夫</li> </ul>		<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

目 指 す 児 童 の 姿	<p>【数値指標】 地域肯定的回答 85%以上 教職員肯定的回答 85%以上</p>	<p>2 中学校と連携した合同でのあいさつ運動 3 授業や集会時の語先後礼のあいさつ指導 4 教職員による率先垂範 5 児童相互や来客、登下校時の見守り等でお世話になっている人などへのあいさつ指導の継続</p>	
	<p>A 5 児童は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 85%以上 教職員肯定的回答 85%以上</p>	<p>1 目標を設定して取り組ませる指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学期始め等に学習・生活目標を立てる指導</li> <li>・授業等における児童が達成可能な課題の提示</li> <li>・結果だけでなく途中の過程も含め、認め励ます指導の充実</li> <li>・本校の合言葉「はじめ <u>がんばり</u> 思いやり」の周知の徹底</li> <li>・家庭での学習時間の目安の設定と自主学習ノートの点検</li> <li>・体育における検定カードの活用</li> <li>・児童が、スモールステップで自己の成長を確認できる場の設定</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A 6 児童は、健康や安全に気を付けて生活している。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 85%以上 教職員肯定的回答 85%以上</p>	<p>1 運動の習慣化を図る指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外遊びの奨励</li> <li>・教科体育の指導の充実</li> </ul> <p>2 望ましい食習慣を図る指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集中して食べるためのもぐもぐタイムの徹底</li> <li>・食事マナーの指導</li> <li>・お弁当の日の実施</li> </ul> <p>3 健康的な生活習慣づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室の換気やうがい手洗いの徹底</li> <li>・新しい生活様式の実践</li> <li>・家庭での実践も含めた歯磨きの励行</li> </ul> <p>4 安全教育の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校指導の実施（月2回ずつ）</li> <li>・校内生活に関する指導（特に雨天時）</li> <li>・昼休みの遊び方のきまりの指導</li> <li>・交通安全教室や自転車免許事業の実施</li> <li>・災害への備えと適切な行動習得のための多様な避難訓練の実施</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A 7 児童は、夢や目標をもって、社会に貢献できるよう努力している。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 80%以上 教職員肯定的評価 85%以上</p>	<p>1 「宮・未来キャリア教育」年間指導計画に基づく指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級活動等での「宮・未来キャリア・パスポート」の活用・実施</li> </ul> <p>2 道徳科や各教科等での校外学習や出前授業等による社会貢献への意識を高める指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種事業所での体験活動</li> <li>・様々な職業人をゲストティーチャーとして招くキャリア教育の授業</li> <li>・二分の一成人式の実施</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

目 指 す 児 童 の 姿		3 児童会の各委員会、学級会の活性化 ・各委員会活動等による自治的活動の推進		
	A 8 児童は、英語を使ってコミュニケーションしている。  【数値指標】 児童肯定的回答 80%以上 教職員肯定的評価 80%以上	1 外国語活動の授業の充実 ・児童の発達の段階に応じた活動や話題の提示 ・十分な音声インプットの確保 2 英語専科教員やA L Tとの授業外の交流の実施 ・昼休み等における交流 (交流給食削除) ・学校行事へのA L Tの参加 ・英語や諸外国に関する掲示コーナーの作成	【達成状況】  【次年度の方針】	
	A 9 児童は、宇都宮の良さを知っている。  【数値指標】 児童肯定的回答 80%以上	1 宇都宮市の良さを学ぶ学習の充実 ・社会科の授業等での宇都宮学の指導 ・校外学習による直接的な見聞 ・地域の人たちとの交流活動の実施 ・総合的な学習の時間における「地域の方と仲良くなろう」等の実施 ・地域の先人を扱った道徳科の授業 ・郷土の行事食等による給食の実施	【達成状況】  【次年度の方針】	
	A 10 児童は、I C T 機器や図書等を学習に活用している。  【数値指標】 児童肯定的回答 80%以上 教職員肯定的回答 60%以上	1 I C T 機器や図書等を活用した教育活動の充実 ・パソコン（タブレット）や50インチディスプレイ等を活用した授業の実施 ・学校図書館の利用指導の充実と学習情報センターとしての図書館利用の推進 ・市立図書館と連携した教育図書の整備充実 2 プログラミング的思考と情報活用能力を育成する指導の充実 ・プログラミングを取り入れた授業の充実 ・低学年からの系統的な授業の実践	【達成状況】  【次年度の方針】	
	A 11 児童は、高齢者に対する感謝やいたわりの心をもっている。  【数値指標】 児童肯定的回答 90%以上	1 高齢者とふれあう機会の充実 ・総合的な学習の時間「地域の方と仲良くなろう」で感謝の気持ちを伝える手紙やプレゼント作りの実施 ・運動会等への招待 2 人権教育の推進と豊かな心を育む指導の充実 ・人権教育年間指導計画に基づく指導 ・本校の合言葉「けじめ がんばり <u>思いやり</u> 」の周知の徹底 ・道徳科の授業の充実	【達成状況】  【次年度の方針】	

目 指 す 学 校 の 姿	<p>A12 児童は、「持続可能な社会」について、関心をもっている。</p> <p>【数値指標】 教職員肯定的回答 90%以上</p>	<p>1 持続可能な社会に関する学習機会の設定と環境教育の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習の時間「めざせ！エコマスター」や社会科、家庭科等における指導</li> <li>・道徳科「自然愛護」について考える授業の充実</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>B1 児童は、自分のよさを自覚し、自身の存在に安心感と可能性を感じて生活している。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 85%以上</p>	<p>1 児童の自己肯定感を高めるための教育活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童相互に認め合う機会の設定</li> <li>・担任だけでなく、全職員で認め励ます指導の実践</li> <li>・自己肯定感を高めるような道徳の授業の実施と情報交換</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>B2 児童は、「ありがとう」の感謝の気持ちを相手に伝えることができる。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 85%以上</p>	<p>1 感謝の気持ちをもち、高め、伝えるための取組の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月10日の「ありがとうの日」の設定</li> <li>・投稿された「ありがとうカード」の教師による読み上げ発表（給食時の放送）</li> <li>・廊下壁面への「ありがとうカード」の掲示</li> <li>・教職員自身の率先垂範</li> <li>・異学年交流の場を活用した思いやりの心の醸成</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A13 教職員は、特別な支援を必要とする児童の実態に応じて、適切な支援をしている。</p> <p>【数値指標】 教職員肯定的回答 90%以上</p>	<p>1 校内支援体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学級や通常の学級、かがやきルームにおける指導の充実</li> <li>・校内支援委員会の開催による特別な支援を要する児童に関する共通理解</li> <li>・特別支援教育だより等による情報提供</li> </ul> <p>2 個に応じた支援の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」の作成と、校内支援委員会での検討・活用</li> <li>・保護者、関係機関との連携による指導</li> <li>・合理的配慮の適切な提供</li> <li>・「交流及び共同学習」の在り方検討と実施</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A14 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 95%以上 保護者肯定的回答 80%以上</p>	<p>1 いじめの予防の取組の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ問題に関する日常的な指導</li> <li>・いじめゼロポスターやいじめゼロ標語の実施</li> <li>・全校集会での校長講話や「いじめゼロ集会」「人権集会」の開催</li> <li>・いじめをテーマとした学級活動や道徳科の授業実施</li> </ul> <p>2 いじめの早期発見のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「友だちアンケート」「学校生活アンケート」の実施、「はあとポスト」「Q-U」の活用</li> <li>・教育相談の実施</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

目 指 す 学 校 の 姿		<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ等対策委員会の定期的実施と全校体制の支援の充実</li> <li>3 いじめ問題等が生じた際の確実な取組</li> <li>・学校いじめ防止基本方針に基づく対応</li> <li>・組織的かつ迅速な対応と家庭等との連携</li> </ul>	
	A15 教職員は、不登校を生まない学級経営を行っている。  【数値指標】 児童肯定的回答 90%以上 保護者肯定的回答 90%以上	1 児童が居がいを感じられる学級の温かい雰囲気づくり ・認め励ます指導 ・児童相互の認め合い、支え合い 2 新たな不登校を生まないための早期対応 ・「友だちアンケート」「学校生活アンケート」の実施、「はあとポスト」「Q-U」の活用、教育相談の実施 3 個に応じた支援 ・不登校対策委員会や校内支援委員会の実施 ・当該児童や保護者との信頼関係に基づく電話連絡や家庭訪問の実施 ・保健室や図書室等における別室登校への対応など、段階的な支援の計画と適切な実施 ・SCや専門的機関との連携 ・デジタル機器を活用した当該児童や家庭との交流、連絡	【達成状況】  【次年度の方針】
	A16 教職員は、外国人児童生徒等の実態に応じて、適切な支援をしている。  【数値指標】 教職員肯定的回答 80%以上	1 外国人児童生徒等の支援体制の整備と適切な指導の実施 ・当該児童や保護者との面談による実態の把握と支援のニーズに応じた対応 ・日本語指導講師と連携した日本語指導の実施 ・校内支援会議の実施と関係機関との連携	【達成状況】  【次年度の方針】
	A17 学校は活気があり、明るく生き生きとした雰囲気である。  【数値指標】 児童肯定的回答 90%以上 保護者肯定的回答 90%以上	1 活気ある学校づくりのための各種取組 ・各種の課題に対する積極的な対応 ・認め励ます教育を中核とした指導と支援 ・児童会活動、行事、集会、学級活動、縦割り班活動の充実（啓発・広報活動の活性化） ・各種たよりとホームページによる学校活動の情報発信 2 教職員の率先垂範 ・教職員自身の明るくいきいきとした姿 ・明るく活気のある職員室づくり ・主要な校務分掌への若手教員の積極的登用	【達成状況】  【次年度の方針】

<p>A18 教職員は、分かる授業や児童にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 95%以上</p> <p>保護者肯定的回答 85%以上</p>	<p>1 「主体的・対話的で深い学び」を目指す授業（A1再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しがもてる「めあて」の提示</li> <li>・学び合いを中核とした展開</li> <li>・習熟度別学習など、個に応じた指導</li> <li>・発問や板書の工夫</li> <li>・ICTの効果的な活用</li> <li>・学びをまとめ、振り返る活動の充実</li> </ul> <p>2 学習内容の理解・定着を図る指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個に応じた指導の充実</li> <li>・各種学習シート等の活用</li> <li>・家庭学習ノートの点検、良いノートの紹介</li> </ul> <p>3 教職員の指導力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一授業の実践と授業研究の実施</li> <li>・自己目標シートにおける目標設定と目標管理</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A19 学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 教職員肯定的回答 95%以上</p>	<p>1 多様な専門性を有する各種の学校スタッフの活用 (学校図書館司書・ALT・かがやきルーム指導員・スクールカウンセラー・特別支援教室担当・日本語指導講師・学校業務担当等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校全体としての課題や各種教育活動への全職員による連携・協力した取組</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A20 学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 教職員肯定的回答 85%以上</p>	<p>1 勤務時間や職務の効率化への意識の向上を図るための啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議等における職員への繰り返しの周知</li> <li>・職務の優先順位の的確な判断に基づく計画的な職務遂行の促し</li> <li>・付き合い残業の一掃</li> </ul> <p>2 業務の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作成文書の簡略化</li> <li>・会議、研修等の勤務時間内の終了</li> <li>・校内掲示板、学習情報システム、ポータルサイトの有効活用</li> <li>・効率化とスリム化の視点からの職務や各種行事等の見直しと改革の奨励</li> <li>・学校活動時間のスリム化を見通した日課の見直し</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A21 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。</p> <p>【数値指標】 保護者肯定的回答 90%以上</p>	<p>1 星が丘地域学校園教育ビジョンに基づく取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学び続ける児童の育成に向けた、児童の自己肯定感を高める指導の重視</li> </ul> <p>2 小中連携の取組の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部会、分科会の計画的実施</li> <li>・小6児童の中学校訪問</li> <li>・中学校教諭による算数と英語の乗り入れ授業</li> <li>・中1生徒に関する中学校側との情報交換</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・養護教諭，事務職員，栄養教諭などの一人職の職員間の連携と相互支援</li> <li>・各教科の授業づくりに係る合同研修の実施</li> <li>・学校ＨＰを活用した「小中一貫教育・地域学校園」の取組についての広報活動</li> </ul>		
<p>A 22 学校は，地域の教育力を生かした特色ある教育活動を展開している。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 80%以上</p>	<p>1 戸祭小地域協議会を生かした地域と共にある学校づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の安全確保や授業支援における学校支援ボランティアの積極的活用</li> <li>・地域の安全点検活動への参加協力</li> </ul> <p>2 地域の教育資源を活かした活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活科や総合的な学習の時間等における，地域の店舗や事業所，地域人材を活用した学習活動の実施（校外学習，出前授業）</li> <li>・幼稚園保育園，中学校，地域の高齢者，聾学校との交流活動の実施</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>	
<p>A 23 学校は，家庭・地域・企業等と連携・協力して，よりよい児童の育成に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 80%以上</p>	<p>1 戸祭小地域協議会を生かした地域と共にある学校づくりの推進（A 2 2 再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の安全確保や授業支援における学校支援ボランティアの積極的活用</li> <li>・地域の安全点検活動への参加協力</li> </ul> <p>2 地域の教育資源を活かした活動の実施（A 2 2 再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活科や総合的な学習の時間等における，地域の店舗や事業所，地域人材を活用した学習活動の実施（校外学習，出前授業）</li> <li>・幼稚園保育園，中学校，地域の高齢者，聾学校との交流活動の実施</li> </ul> <p>3 保護者・ＰＴＡとの日常的な連携</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>	
<p>A 24 学校は，利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。</p> <p>【数値指標】 教職員肯定的回答 80%以上</p>	<p>1 施設整備の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・迅速な修理修繕体制の確立</li> <li>・安全点検の実施（毎月）</li> <li>・安全点検による修繕箇所の即座の対応</li> <li>・看板やポスター等による危険箇所の周知</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>	
<p>A 25 学校は，学習に必要なＩＣＴ機器や図書等を整えている。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 70%以上</p>	<p>1 ＩＣＴ機器の適切な管理と活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・５０インチディスプレイ，パソコン，実物投影機，デジカメ等の整備と日常的な活用</li> <li>・効果的な活用に関する職員研修の充実</li> </ul> <p>2 読書センター及び学習情報センターとしての図書室の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程や地域の特性を考慮した図書購入</li> <li>・情報の探し方や使い方に関する日常的指導</li> <li>・新聞の購読と活用</li> <li>・図書館の図書や資料を用いた授業の実践</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>	



	<p>B3 先生は、自分のよいところを見つけて、ほめてくれる。</p> <p>【数値指標】 児童肯定的回答 85%以上</p>	<p>1 児童のよさや努力を認め励ます指導の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担任だけでなく全教職員による認め励ます指導の日常化</li> <li>・児童が相互に認め合う機会の設定</li> <li>・児童のよさや努力についての教職員相互の伝え合い</li> <li>・保護者への積極的な連絡</li> <li>・児童の作品（掲示物）への肯定的コメント</li> <li>・児童のよさや努力について、保護者や地域との共有を目指した学校HPの活用</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
本校の特色・課題等	<p>B4 学校は、安全面の危機管理に、高い意識をもって取り組んでいる</p> <p>【数値指標】 保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>1 児童への安全指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月安全の日を決め、パワーポイント資料を活用した安全に関する話の実施</li> <li>・安全の日の学年だより等への掲載による啓発</li> <li>・登下校指導の月2回の実施</li> <li>・「ゴジ（ヨジ）ヘルパー」（5時の帰宅・ヘルメット・防犯ブザー）を合言葉に日頃の指導</li> <li>・実践的な避難訓練の実施（予告なし訓練）</li> </ul> <p>2 保護者・地域の協力による見守り活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTAによる下校時の巡回活動</li> <li>・学校支援ボランティアによるプールの見守り</li> </ul>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

#### 〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

#### 7 学校関係者評価

#### 8 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。